

平成 27 年 3 月 3 日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

ガスふろがまに関する事故（リコール対象製品）について

（詳細は次頁以降参照）

- |   |     |
|---|-----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故<br>（うちガスこんろ（LPガス用）1件、<br>屋外式（RF式）ガスふろがま（LPガス用）1件、<br>ガス栓（都市ガス用）1件） | 3 件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、<br>製品起因が疑われる事故<br>（うち風船1件、草刈機1件）                         | 2 件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、<br>製品起因か否かが特定できていない事故<br>（うち自転車1件、車いす1件）                 | 2 件 |
| 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）<br>において、審議を予定している案件<br>該当案件無し                |     |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

（管理番号A201300643を除く。）

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

## 6. 特記事項

株式会社オカキンが製造した屋外式（RF式）ガスふろがま（LPガス用）について（管理番号A201400784）

※株式会社世田谷製作所が製造したガスふろがま用バーナー（LPガス用）を組み込んだもの

### ①事故事象について

株式会社オカキンが製造した屋外式（RF式）ガスふろがま（LPガス用）を使用中、当該製品を焼損する火災が発生しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部（整圧器）のダイヤフラム（ガスの供給圧力の変動に応じて動く弁）に亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、出火に至ったものと考えられます。

### ②再発防止策について

同社、株式会社世田谷製作所及びOEM供給を受け販売している他2社では、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2007年（平成19年）4月19日からウェブサイトによる周知（2013年3月7日再周知）とともに、使用者へのダイレクトメールの送付や電話連絡等によりこれまで継続的に注意喚起を行い、OEM製品を含む対象製品について無償点検・部品交換（ガバナ部（整圧器）等の交換）を実施しています。

なお、今後も更なる無償点検・部品交換の促進に向けて取組を強化することとしています。

### ③対象製品：会社名、機種・型式、対象製造期間

会社名	機種・型式	対象製造期間
(株)オカキン	OK-AR型-LE OK-BR型-LE	1997年11月～2006年8月 1997年11月～2006年7月
(株)世田谷製作所	R38B R137B CS31B CS32B CS33B FE15 TA-097UET TA-270UET TA-OK270UET GS-1	1998年5月～2006年5月 1997年6月～2006年5月 1998年6月～1998年8月 1998年10月～2006年4月 2001年5月～2001年6月 2000年4月～2006年5月 1997年9月～2006年5月 1997年8月～2006年5月 1997年8月～2006年5月 2000年11月～2005年11月
東京ガス(株)	ST-913RFA ST-912RFBシリーズ ST-9150CFS	1997年6月～2006年5月 1998年5月～2006年5月 1999年10月～2006年5月
(株)ハーマン	YF702	1997年6月～2002年2月

注：対象製品には、株式会社世田谷製作所のガスふろがま用バーナーを組み込んだガスふろがまを製造している株式会社オカキンと、株式会社世田谷製作所からバーナー付ふろがまのOEM供給を受け、販売している東京ガス株式会社及び株式会社ハーマンの製品があります。

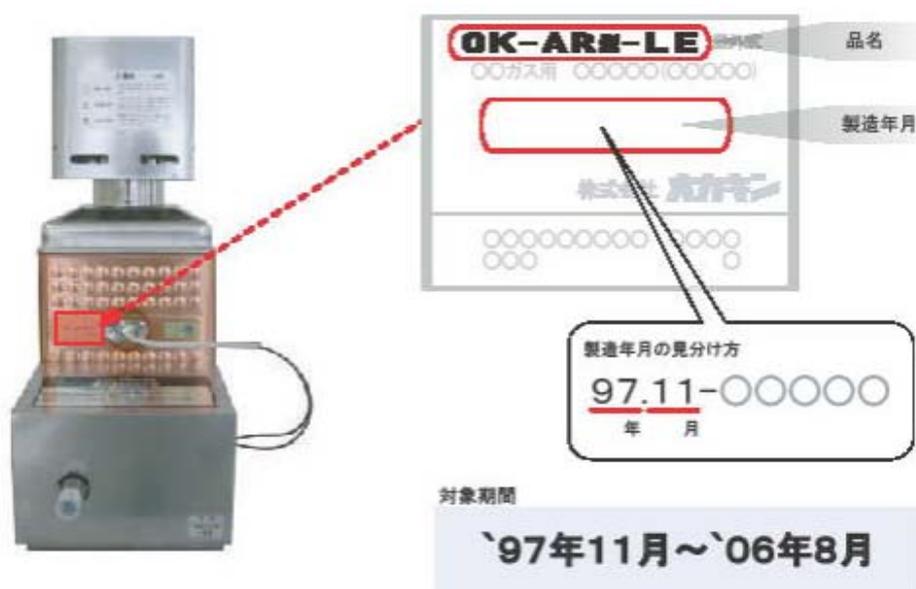
2007年（平成19年）4月19日からリコールを実施（無償点検・部品交換）  
 改修対象台数 39,337台  
 改修率 75.2%（2014年9月30日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

当該事故（管理番号A201400784）発生以前の、同社が製造した当該製品におけるリコール対象の内容による2010年度以降の事故の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2014年度	3	火災	2011年度	1	火災
2013年度	8	火災	2010年度	4	火災
2012年度	7	火災			

＜対象製品の外観及び確認方法＞



対象製品の確認方法：浴室内に下記リモコンのどちらかが設置されている場合は、上記対象製品の機種・型式、製造期間が該当していないか御確認ください。



※ GS-1のガスストーブは除きます。

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者等の行う無償点検・部品交換を受けていない方は、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

株式会社オカキン

電話番号：0120-581-126

受付時間：9時～19時（日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.okakin.com/news/0.html>

株式会社世田谷製作所

電話番号：0120-634-126

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.setagaya-seisakusyo.co.jp/cgi-bin/pdfdata/20130307195146.pdf>

東京ガス株式会社

電話番号：0120-133-278

受付時間：9時～19時（月～土）

9時～17時（日・祝日）

ウェブサイト：<http://www.tokyo-gas.co.jp/Press/20070418-03.html>

株式会社ハーマン

電話番号：0120-248-772

受付時間：9時～17時30分（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.harman.co.jp/important/jisyutenken/2007/04/post-14.html>

（本発表資料の問合せ先） 消費者庁消費者安全課  
（製品事故情報担当） 担当：木原、後藤、清重  
電話：03-3507-9204（直通）  
FAX：03-3507-9290

（株式会社オカキンが製造した屋外式（RF式）ガスふろがま（LPガス用）についての発表資料に関する問合せ先）  
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室  
担当：水野、大塚、植杉 電話：03-3501-1707（直通）  
FAX：03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201400783	平成27年2月	平成27年2月26日	ガスこんろ(LPガス用)	ハオ4000KG	リンナイ株式会社	火災 死亡1名	建物を全焼する火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	奈良県	製造から20年以上経過した製品
A201400784	平成27年2月17日	平成27年2月26日	屋外式(RF式)ガスふろがま(LPガス用)	OK-AR型-LE (株式会社世田谷製作所が製造したガスふろがま用バーナー(LPガス用)を組み込んだもの)	株式会社オカキン	火災	当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。 事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品内の部品の設計の不具合により、ガバナ部(整圧器)のダイヤフラム(ガスの供給圧力の変動に応じて動く弁)に亀裂が生じて機器内部でガス漏れが発生し、漏れたガスにバーナーの炎が引火し、出火に至ったものと考えられる。	兵庫県	製造から15年以上経過した製品 2月19日に経済産業省商務流通保安グループにて公表済 2月26日に消費者安全法の重大事故等として公表済 平成19年4月19日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率:75.2%
A201400788	平成27年2月19日	平成27年2月27日	ガス栓(都市ガス用)	G333SP2-15A	光陽産業株式会社	火災	当該製品に接続したガスこんろを使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	福岡県	2月23日に経済産業省商務流通保安グループにて公表済 2月26日に消費者安全法の重大事故等として公表済

## 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201300643	平成25年11月9日	平成25年12月20日	風船	ハートバルーン (ハート風船)	株式会社タイガーゴ ム	重傷1名	当該製品を膨らませていたところ、破裂し、左目を負傷した。 調査の結果、当該製品の取扱説明書には、口で膨らませている時に破裂すると、破片が目当たり負傷するおそれがある旨の警告表示や完成時の大きさに関する説明が無かったことから、膨らませていた時にハート型の谷間部分から破裂し、破片全体が勢いよく吹き込み口側に戻り、破片が左目に当たったものと推定される。	神奈川県	平成25年12月25日にガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故として公表していたもの
A201400786	平成27年2月4日	平成27年2月26日	草刈機	MB260U-C	株式会社丸山製作所	火災 軽傷1名	大学で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生し、1名が火傷を負った。現在、原因を調査中。	埼玉県	製造から20年以上経過した製品

### 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生日道府県	備考
A201400785	平成26年8月31日	平成27年2月26日	自転車	重傷1名	当該製品で走行中、サドルが脱落し、転倒、左手を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは2月23日
A201400787	平成26年10月3日	平成27年2月27日	車いす	重傷1名	使用者が当該製品で走行中、前方へ転倒し、右脚を負傷した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	東京都	事業者が事故を認識したのは2月26日

### 4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し